

新潟港のご紹介



新潟東港コンテナターミナル

2020年2月6日(木)
新潟県 交通政策局 港湾振興課

本日お伝えしたいこと

- 1 新潟港の概要
- 2 新潟港利用のメリット
- 3 新潟港のインセンティブ制度

新潟港の概要

新潟県内港の位置について

- 国際拠点港湾 : 1港
- 重要港湾 : 3港
- 地方港湾 : 6港
- (内避難港 : 1港)



日本海東北自動車道～
北陸自動車～関越自動車道

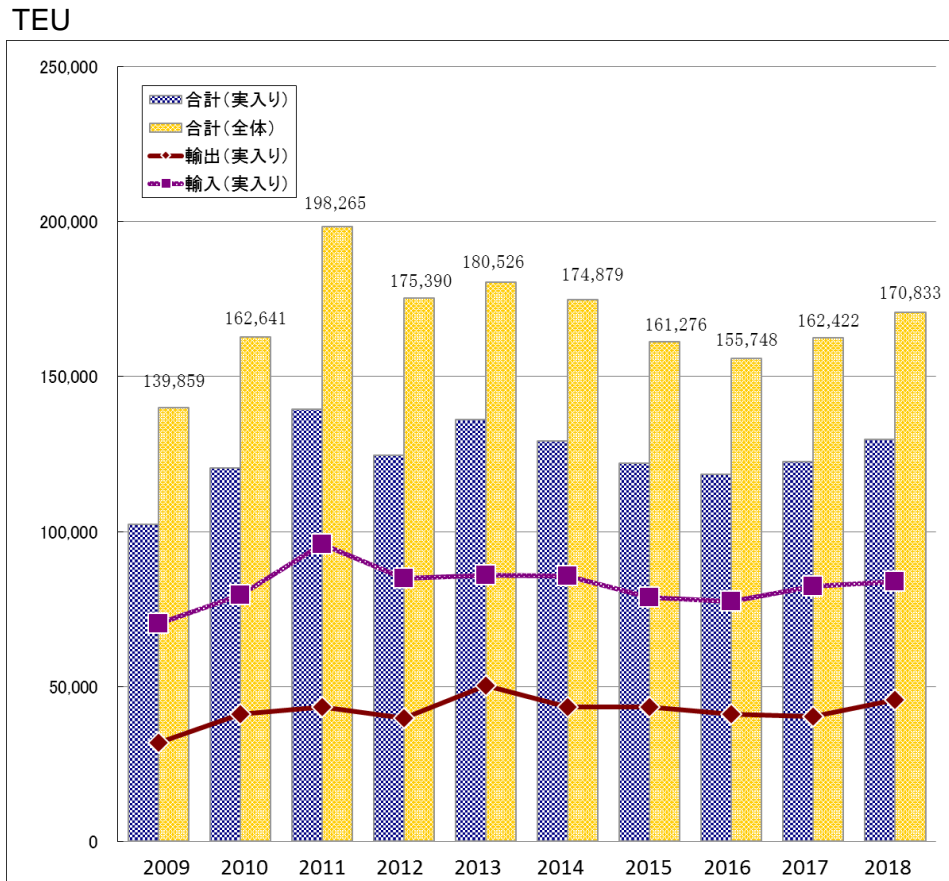
- 凡 例 —
- 国際拠点港湾
 - 重要港湾
 - 地方港湾

新潟港の外貿コンテナ取扱量

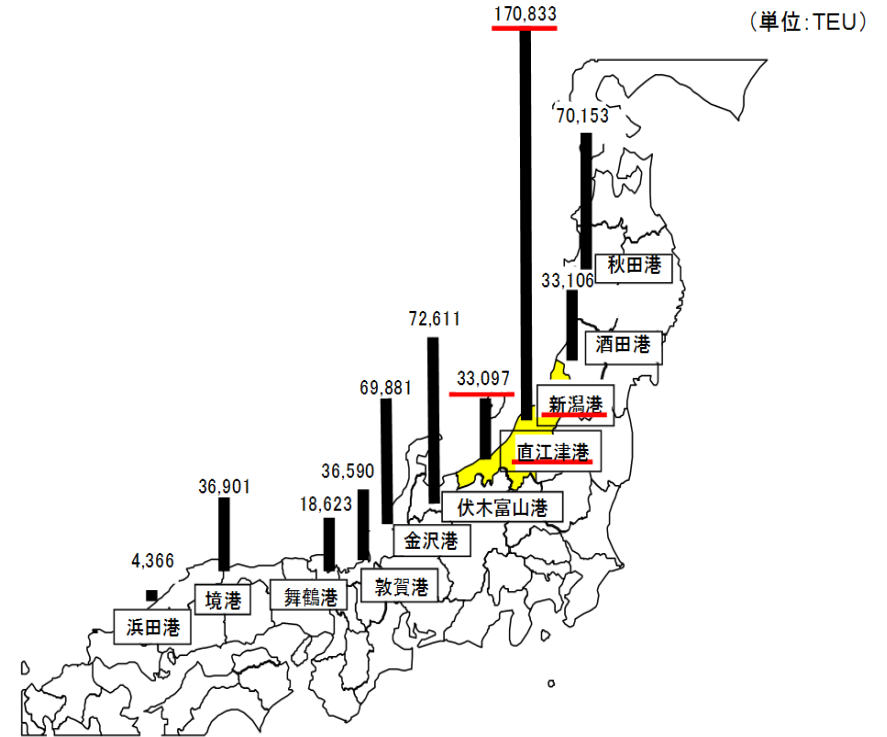
2019年の外貿コンテナ取扱量は総数で約18万3千TEU（速報値）

⇒ 3年連続で増加すると共に、本州日本海側で最大の取扱量

■ 新潟港の外貿コンテナ取扱量



■ 本州日本海側港湾の外貿コンテナ取扱量



※2019年7月

国土交通省港湾局公表資料により作成

新潟港の外貿定期コンテナ航路(航路概要)

釜山港や上海港を中心に**週9便**の外貿定期コンテナ航路が就航



- **釜山航路** 釜山に寄港 週4便運航
- **中国・釜山航路** 釜山・大連・天津新港・青島・上海・寧波に寄港 週4便運航
- **中国航路** 上海・大連・青島に寄港 週1便運航

新潟港から主要港までの日数

	輸出	輸入
釜山	2日～	2日～
上海	8日～	3日～
大連	8日～	5日～
青島	8日～	5日～

※最新の航路スケジュールは次頁をご参照ください。

新潟港の外貿コンテナ航路(航路スケジュール)

令和2年1月16日現在

船社名	運航船舶	曜日							リードタイム		備考	代理店
		日	月	火	水	木	金	土	輸出	輸入		
釜山航路												
高麗海運 (高麗海運ジャパン)	SUNNY MAPLE (342TEU)		新潟		釜山	伊万里	境港	金沢	釜山-2日	釜山-5日	・H3.9～(R1.11改編) ・ラストポート	日通
高麗海運 (高麗海運ジャパン) 興亜ライン (シノコー成本)	SUNNY FREESIA (1,096TEU)			新潟	酒田	秋田		釜山	釜山-4日	釜山-3日	・H29.4～ ・高麗、興亜、長錦、南星が共同配船 (新潟では高麗、興亜がサービス提供) ・ファーストポート	日通 リンコー
興亜ライン (シノコー成本) 南星海運 (南星海運ジャパン)	NAWATA BHUM (1,108TEU)		釜山	釜山 釜山新港		富山	富山	新潟	釜山-2日 釜山新港-3日	釜山新港-4日 釜山-4日	・H29.4～ ・南星、長錦、興亜、高麗が共同配船 (新潟では長錦・南星がサービス提供) ・ラストポート	東洋(富士関連) 丸肥(リンコー関連)
Xプレスフィーダーズ (ヘスコ・エージェンシーズ)	HEUNG-A MANILA (653TEU)	新潟	富山	金沢	金沢	釜山新港	釜山新港		釜山新港-4日	釜山新港-2日	・H30.9～ ・ファーストポート	リンコー
中国・釜山航路												
南星海運 (南星海運ジャパン)	STAR VOYAGER (962TEU)	青島		釜山	釜山		新潟	苫小牧	釜山-9日 大連-14日 青島-16日	釜山-2日 青島-5日 大連-6日	・H13.5～(H30.5改編) ・ファーストポート	丸肥(リンコー関連)
	STAR CHALLENGER (962TEU)	苫小牧	釧路		仙台	小名浜	清水					
	SUNNY LAVENDER (1,000TEU)	釜山	釜山	釜山 蔚山	蔚山 光陽		大連	大連				
天敬海運 (CKマリタイム) 高麗海運 (高麗海運ジャパン)	SKY FLOWER (1,009TEU)	天津新港	大連		浦項 釜山	釜山		新潟	釜山-4日 天津新港-7日 大連-9日	釜山-2日 大連-5日 天津新港-6日	・天敬:H19.10～、高麗:H25.7～ ・共同運航 ・ファーストポート ・スペースチャーター:長錦商船、興亜海運	日通
	SUNNY COSMOS (1,009TEU)	富山	直江津	蔚山	釜山 釜山新港	光陽		天津新港				日通
興亜ライン (シノコー成本) 高麗海運 (高麗海運ジャパン)	HUENG-A SARAH (1,103TEU)			釜山		新潟	秋田		釜山-3日 青島-8日 大連-9日	釜山-2日 大連-5日 青島-6日	・H23.7～(H24.5改編) ・共同運航 ・ファーストポート	リンコー
	SUNNY IRIS (1,048TEU)	釜山	蔚山		光陽		青島	大連				日通
汎洲海運 (アジアカーゴサービス)	PANCON VICTORY (1,040TEU)	釜山 釜山新港		新潟	富山	金沢 敦賀	敦賀	蔚山 釜山	釜山-4日 寧波-7日 上海-8日	釜山-2日 上海-5日 寧波-6日	・H24.11～ ・ファーストポート ・スペースチャーター:南星海運	新光(リンコー関連)
	PANCON SUNSHINE (1,056TEU)	釜山	光陽	寧波	寧波 上海	上海						
中国航路												
神原汽船	VEGA SKY (1,020TEU)		新潟	富山		小樽		舞鶴	上海-11日 大連-8日 青島-9日	上海-3日 大連-6日 青島-5日	・H7.5～(H27.11改編) ・ファーストポート	リンコー
	ALTAIR SKY (1,020TEU)			大連	青島		上海					

新潟港の貨物動向①(国・地域別)

新潟港利用貨物の仕出地・仕向地の傾向

- ・ 輸出、輸入共に依然として、韓国・釜山港や中国・上海港が大きなシェアを有するも、近年は **中国華南地方**や**東南アジア各国**との輸出入が増加傾向

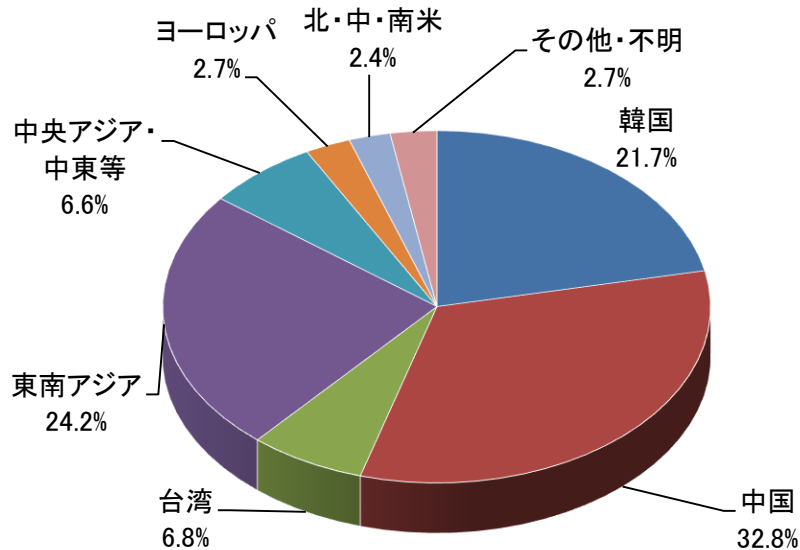
【輸出入合計のシェア】

中国華南（香港・塩田港・蛇口港等） H28年：9.9% → H29：10.5% → H30年：11.4%

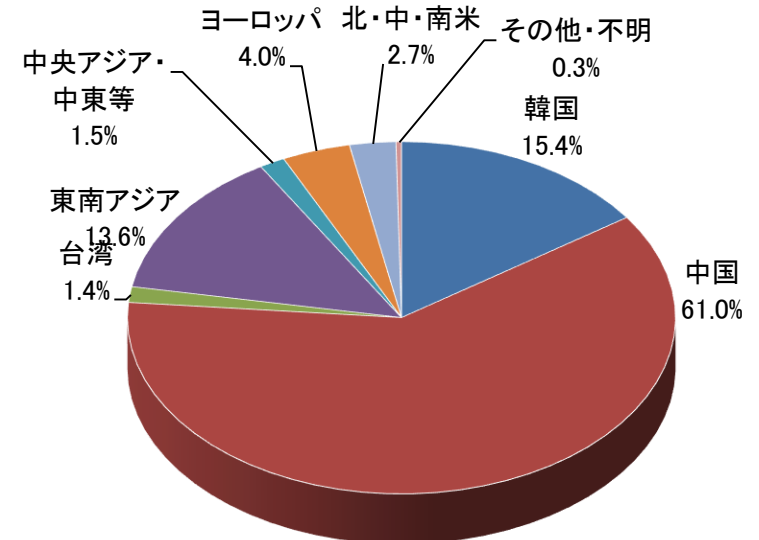
東南アジア（ベトナム・タイ・フィリピン等） H28年：16.8% → H29：16.0% → H30年：24.2%

- ・ 輸出は**ベトナム**、**中国華南地方(塩田港等)**向けの輸出シェアが増加傾向
- ・ 輸入は近年中国全体のシェアは減少も、**上海港・中国華南地方(蛇口港等)**からの輸入が増加傾向

新潟港 国・地域別コンテナ貨物輸出割合(H30)



新潟港 国・地域別コンテナ貨物輸入割合(H30)

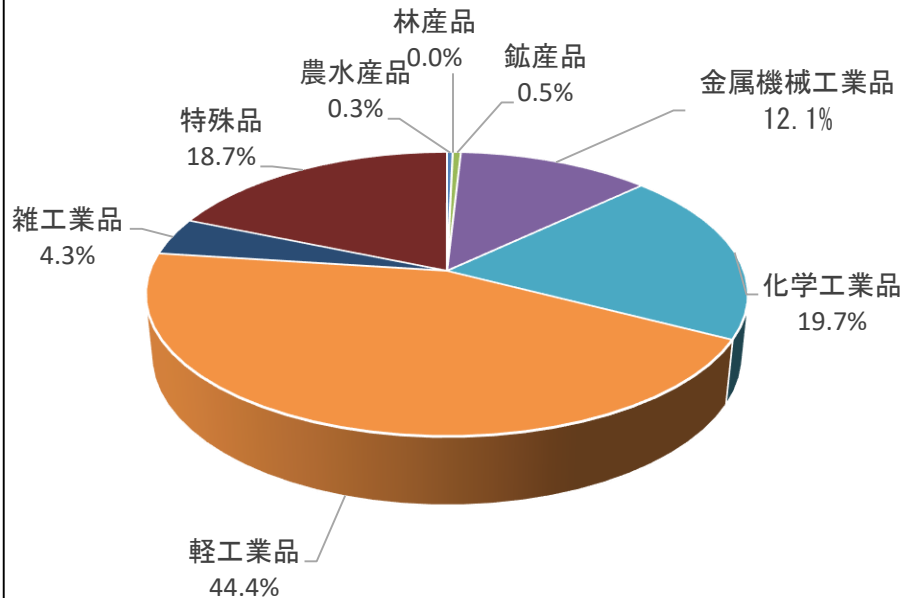


新潟港の貨物動向②(品目別)

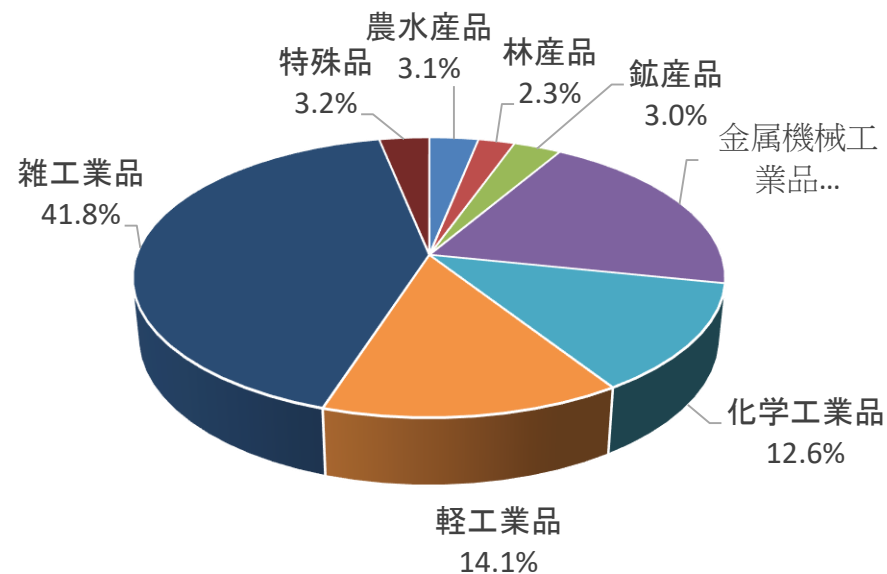
新潟港利用貨物の品目別動向

- ・ 輸出については、「軽工業品」「特殊品」で約60%を占める
 - ➡ 「軽工業品」は紙・パルプ、「特殊品」は再利用資材である古紙の輸出が多い
- ・ 輸入については、「金属機械工業品」や「雑工業品」などの日用品関連貨物が約60%を占める
 - ➡ 「金属機械工業品」は金属製品や電気機械、「雑工業品」は家具装備品の輸入が中心

新潟港 品目別コンテナ貨物割合(輸出:H30)

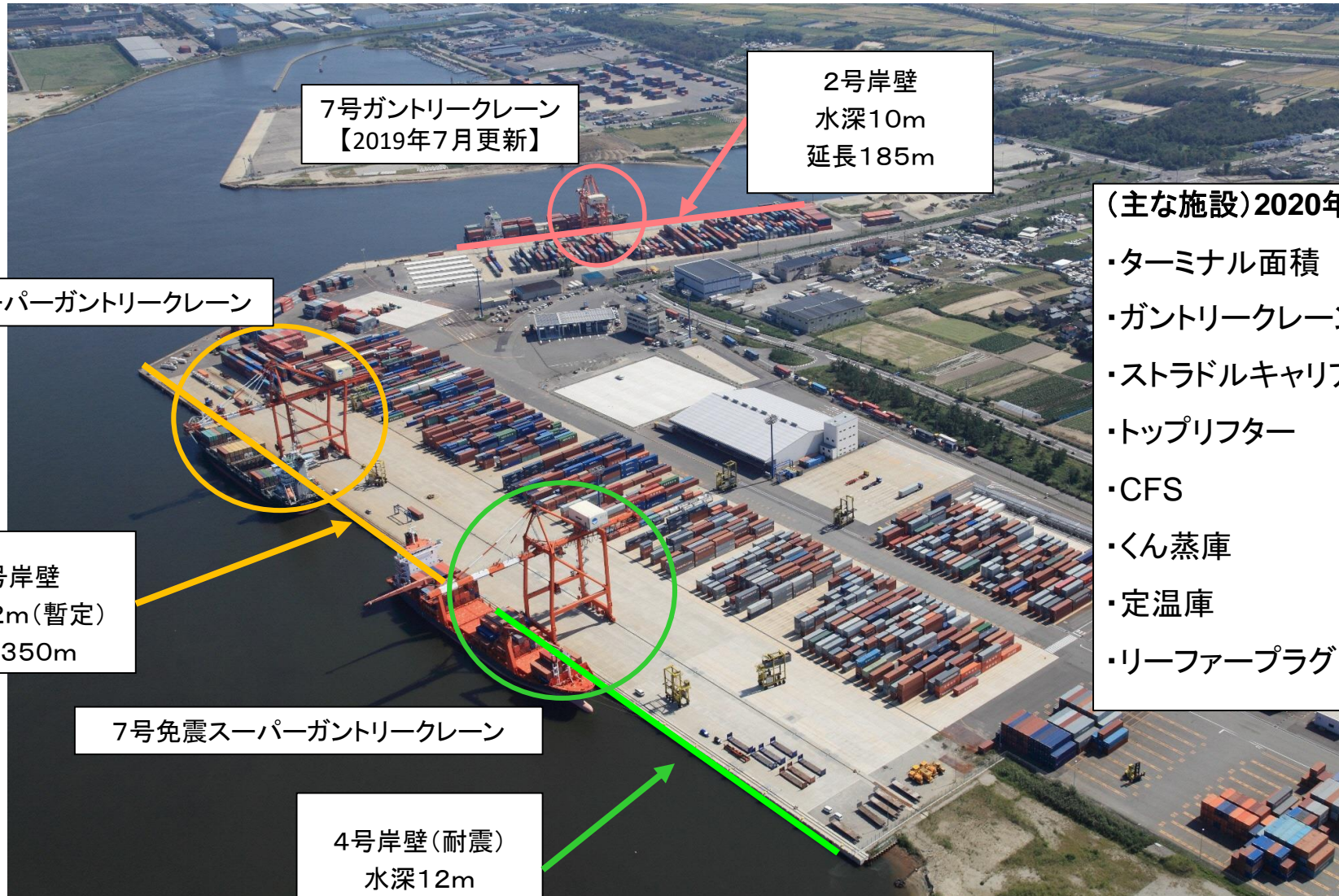


新潟港 品目別コンテナ貨物割合(輸入:H30)



新潟東港コンテナターミナルの概要

港湾運営会社である(株)新潟国際貿易ターミナルによる管理・運営



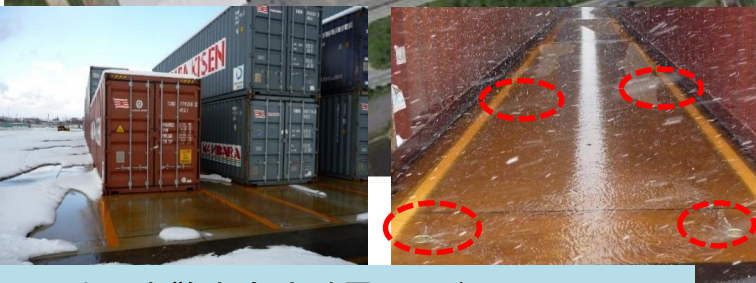
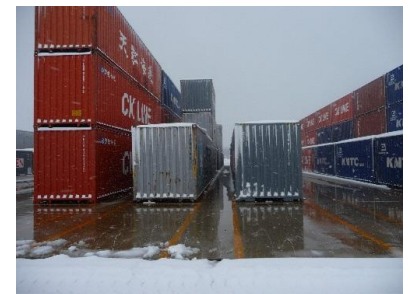
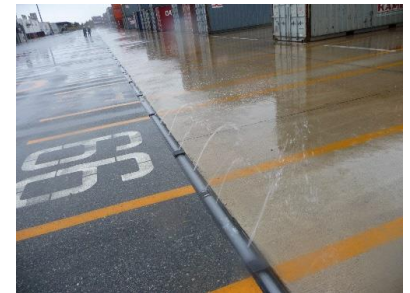
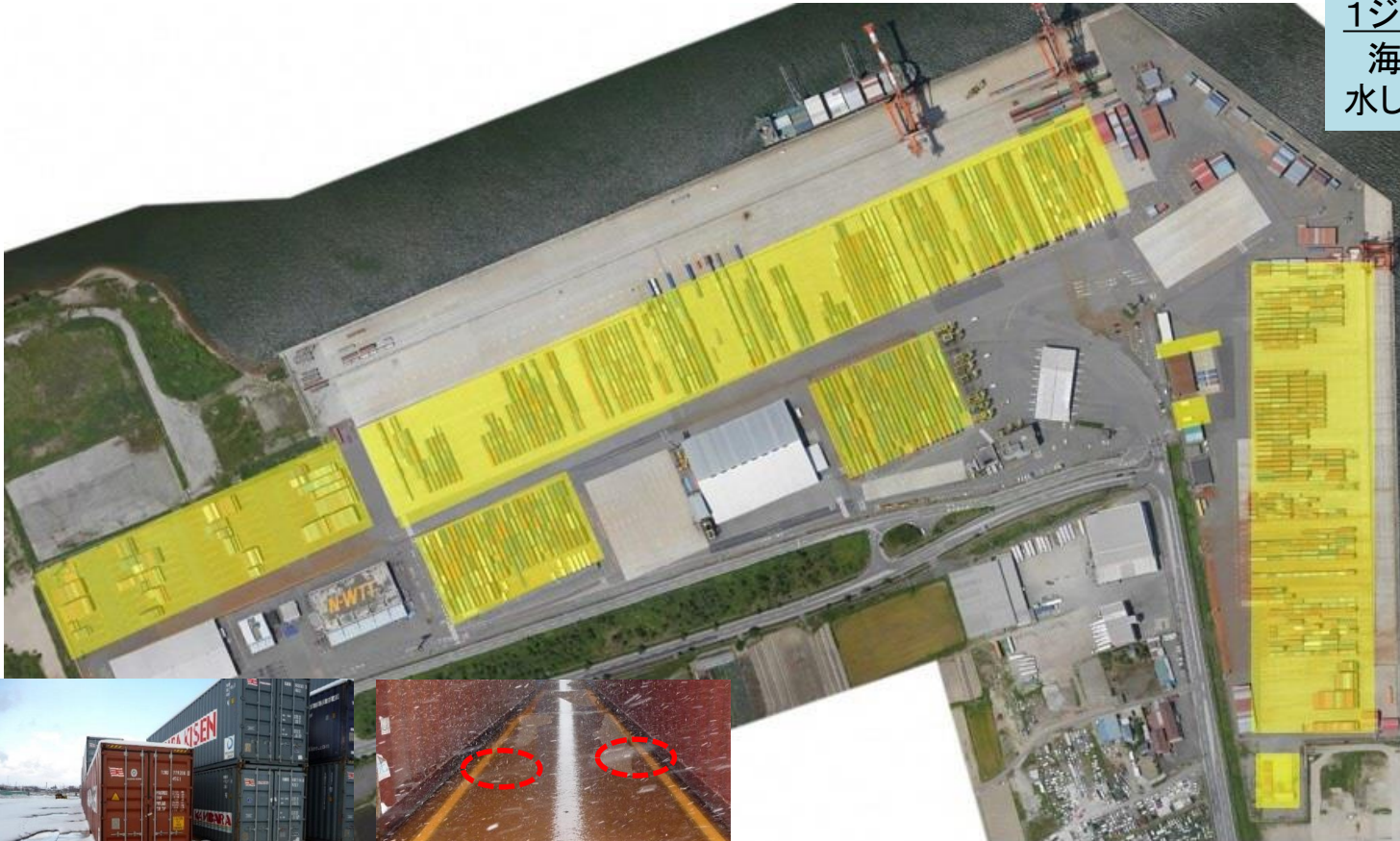
(主な施設)2020年2月現在

- ・ターミナル面積 : 約28ha
- ・ガントリークレーン : 3基
- ・ストラドルキャリア : 10基
- ・トップリフター : 4基
- ・CFS : 2棟
- ・くん蒸庫 : 2庫
- ・定温庫 : 5庫
- ・リーファープラグ : 116基

新潟東港コンテナターミナルの降雪対策①(融雪ヤード)

ジェットポンプ方式・地下水散水方式で蔵置ヤードの **ほぼ全面をカバー**

1 ジェットポンプ方式融雪ヤード
海水を汲み上げ塩ビ管を通して散水し、勾配を利用して融雪する。



2 地下水散水方式融雪ヤード
※レーン間の多数のノズルから地下水を散水する。

新潟東港コンテナターミナルの降雪対策②(機械除雪)

1 「ドーザー」5台・「ショベルローダー」5台



「ドーザー」



「ショベルローダー」

トランスファーレーン、岸壁等はドーザー、ショベルローダーで除雪を行います。

2 「凍結防止散布車」3台・「ロータリー車」2台



「凍結防止剤散布車」



「ロータリー車」

凍結防止剤を散布し、雪を溶かし路面を出します。

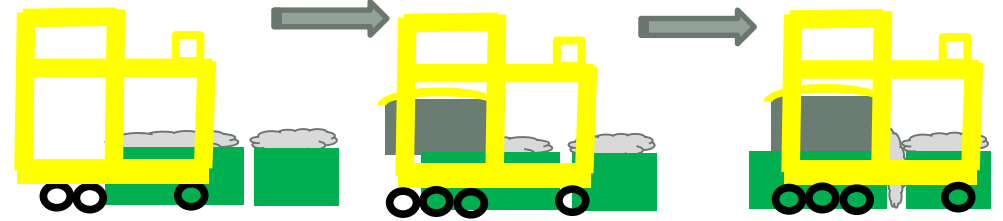
除雪で出来た雪山をロータリー車で崩し、次の降雪に備えます。

新潟東港コンテナターミナルの降雪対策③(コンテナ屋根の除雪)

1 スノードロッパー(2基)・スノースーパー(1基)



トレーラー積載コンテナの雪落しに「スノードロッパー」



蔵置ヤードのコンテナ屋根の雪落しに「スノースーパー」

門型の鉄骨にブレードを装着した機械。
トレーラーがブレードの下を自走することでコンテナの屋根の雪を落とす機械です。N-WTT独自の機械でスノードロッパーと呼んでいます。

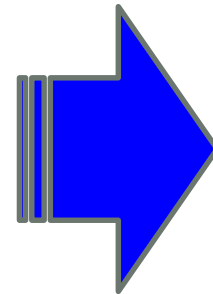
・スノースーパーとはコンテナの前面を開口し、コンテナの中に勾配をつけた板を設置した器具です。(写真参考)
・このスノースーパーをストラドルキャリアで吊り上げ、コンテナの上をスライドさせ、雪を中に抱えます。コンテナの端まで行くと勾配によりコンテナの隙間に雪が落ち、コンテナ屋根の雪が除雪される仕組みです。



2 スノーブローアー 1基※試作中



コンテナ屋根の四隅にあるコーナーフittings。ここにストラドルキャリアのツイストを挿入しコンテナを吊り上げます。ここに雪が積もるとツイストが入らず吊り上げることが出来ません。



強いエアの力で雪を吹き飛ばします。



コンプレッサーで圧縮空気をコンテナ下部四隅のノズルに送ります。

コンテナ下部四隅のコーナーフittings。ここにノズルがあり、下方方向に強いエアが出て雪を吹き飛ばします。

新潟東港コンテナターミナルの降雪対策④(情報発信)

○NCTCのホームページでゲートオープン状況をお知らせします。
○ヤードの降雪状況、除雪状況はHP上のNCTCモニター画面により確認できます。

ターミナルからのお知らせ

ゲートオープンについて(通常オープン) (2019/03/01)

本日は通常通り8:30よりゲートオープン致します。

毎朝、ゲートオープンの情報をお知らせします。
遅れる場合、クローズの場合もお知らせします。
なお、オープン遅れる場合は情報を随時更新します。

お知らせ一覧

- [2019/03/01 3月1\(金\)ゲート終了時間のお知らせ](#)
- [2019/03/01 ゲートオープンについて\(通常オープン\)](#)
- [2019/02/28 ゲートオープンについて\(通常オープン\)](#)
- [2019/02/27 ゲートオープンについて\(通常オープン\)](#)
- [2019/02/26 ゲートオープンについて\(通常オープン\)](#)
- [2019/02/25 ゲートオープンについて\(通常オープン\)](#)
- [2019/02/23 ゲートオープンについて\(通常オープン\)](#)

待機レーンモニタ



カメラ①:コンテナヤード方向



カメラ②:待機レーン入口側方向



カメラ③:待機レーンゲート側方向

HPで提供している待機レーンモニターでリアルタイムにターミナルの降雪状況、除雪状況を確認できます。

新潟東港コンテナターミナルの降雪対策⑤(冬季降雪とゲートオープン状況)

年度	降雪日 (日)	うち 平日 5 cm以上 積雪日数	5 cm以上積雪日 オープン遅延日数 (クローズ含む)
R 1 (※1月末時点)	0	0	0
H 3 0	24	7	0
H 2 9	37	16	14
H 2 8	33	9	7
H 2 7	37	7	4

新潟港のオンドックレール構想



- 東港鉄道供用区間（JR黒山駅～旧藤寄駅：L=3.6km）を約800m延伸
- 新潟港コンテナターミナルへ直接乗入れられる全国初の“オン・ドック・レール”の整備を予定

<期待される効果>

- ① JR貨物の鉄道ネットワーク網と結ばれ、全国各地へコンテナ貨物の定時輸送が可能となります。
- ② 震災時の“物流の補完的手段・ルート”として太平洋側港湾のリダンダンシー機能が強化されます。
- ③ 鉄道輸送へのモーダルシフトを加速させ、CO2排出量削減に貢献し、環境に配慮した輸送体系が構築されます。

新潟港利用のメリット

新潟港利用のメリット(バックアップ港としての優位性)

※首都圏直下型地震等の発生時に備え、
平時から、新潟港の活用をご検討ください。



1 便利なアクセス・立地

- 5方向に伸びる高速道路、幹線国道等の結節点
- 羽越本線や信越・北陸本線等在来鉄道の結節点
- 太平洋側大規模震災等発生時の同時被災リスクが低い

2 スムーズな貨物の搬出入

- 並び始めからゲートアウトまでの平均待機時間約20分
- 約90%の車両が到着から30分以内に搬出入を完了

(新潟県港湾振興課調べ)

3 充実したインセンティブ制度

- 初利用の県外貨物に対して4万円/TEUの補助
- 県外貨物に対して最大3年間の継続補助制度

4 大規模災害発生時の代替港としての実績

- 東日本大震災発生時に東北太平洋側港湾の代替港として機能

【新潟港コンテナ取扱量】

(平成22年) 162,641TEU ⇒ (平成23年) 198,265TEU

※H23.5のコンテナ取扱量は月間2万TEUを超過



太平洋側港湾の代替機能を担う
十分なポテンシャル

BCP目的等での新潟港シフト事例

A社(群馬県・輸出荷主様)

- 群馬県内で生産した医療機器を、東京港からヨーロッパ向けに輸出
- 首都直下型地震発生時等のBCPの観点から、平成28年度に貨物の一部を新潟港へシフトし、現在も利用を継続中

B社(埼玉県・輸入荷主様)

- 中国から輸入した加工食品を東京港で荷揚げし、埼玉県の倉庫までドレージ
- 東京港の混雑回避及び大規模災害発生時のBCPの観点から、平成28年度に貨物の一部を新潟港へシフトし、現在も利用を継続中

- ・太平洋側港湾被災時に代替となる物流ルート of 構築
- ・コンテナターミナルにおける待機時間の減少
- ・倉庫搬入の定時性確保

新潟港のインセンティブ制度

荷主様向けインセンティブ①（新潟県）

- ① 1社あたり最大1,500万円を交付（輸出：1,000TEU増の場合）
- ② 最大4万円/TEUを交付（「県外初利用荷主」該当の場合）
- ③ 継続補助制度により最大3年間の補助が可能

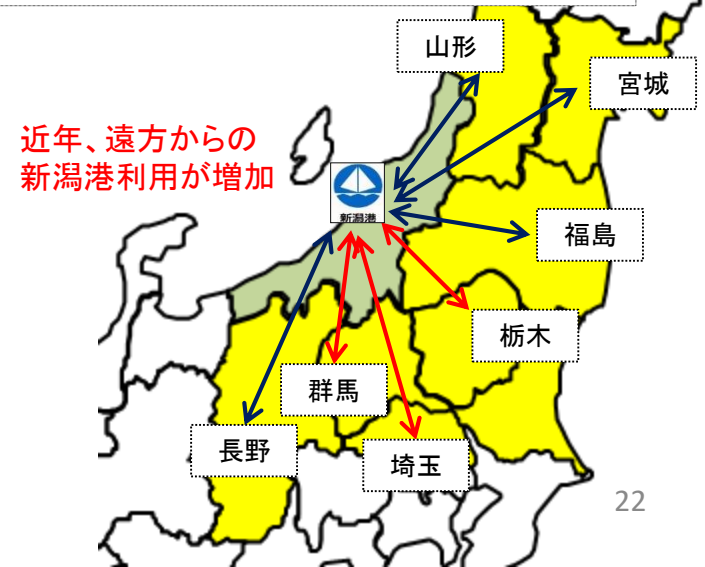
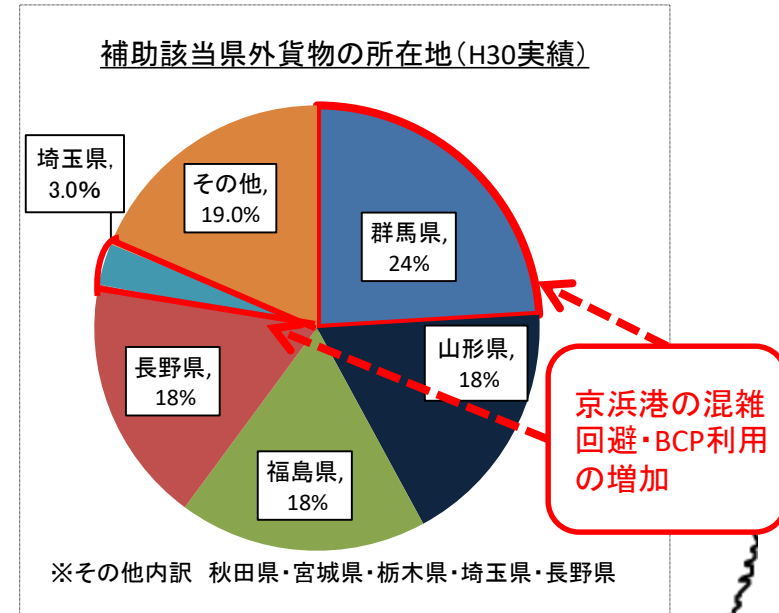
	補助名	補助要件※	補助金額
県内 県外 共通	特定大口荷主	500TEU以上増加	輸出：1,000万円+1万円/TEU（上限1,500万円） 輸入：500万円+0.5万円/TEU（上限750万円）
	大口荷主	100TEUかつ 2割以上増加	輸出：2万円/TEU（上限1,000万円） 輸入：1万円/TEU（上限500万円）
県内	県内利用拡大荷主	50TEUかつ 2割以上増加	輸出：2万円/TEU（上限200万円） 輸入：1万円/TEU（上限100万円）
県外	県外初利用荷主	初利用かつ10TEU以上 利用	輸出：4万円/TEU（上限200万円） 輸入：4万円/TEU（上限150万円） ※輸入について、25TEU超過分は2万円/1TEU
	県外継続利用荷主	「初利用」該当の翌年 度・翌々年度に初年度 実績を維持	輸出：1万円/TEU（初年度実績） 輸入：0.5万円/TEU（初年度実績）
	県外利用拡大荷主	50TEU以上増加	輸出：2万円/TEU（上限200万円） 輸入：1万円/TEU（上限100万円）

※補助要件の増加量は、過去3ヶ年度の最高実績との比較になります。

荷主様向けインセンティブ② (適用実績)

■ 県外貨物補助制度を利用した新潟港へのシフト例(過去実績の一例)

	生産地/ 消費地	仕出地/ 仕向地	利用港	シフト量	輸出/ 輸入
A社	宮城県	中国・厦門	横浜港 → 新潟港	24TEU	輸入
B社	山形県	アメリカ・チャールストン	横浜港 → 新潟港	36TEU	輸入
C社	福島県	アメリカ・ニューヨーク	横浜港 → 新潟港	12TEU	輸出
D社	群馬県	オランダ・ロッテルダム	東京港 → 新潟港	20TEU	輸出
E社	群馬県	中国・天津	東京港 → 新潟港	53TEU	輸入
F社	群馬県	タイ・レムチャンバン	東京港 → 新潟港	18TEU	輸入
G社	栃木県	中国・南通	東京港 → 新潟港	28TEU	輸入
H社	埼玉県	中国・大連	東京港 → 新潟港	32TEU	輸入



東北～関東地方の広いエリアでの新潟港へのシフト実績

荷主様向けインセンティブ③（新潟市・N-WTT）

■新潟市の補助制度（新潟港輸出コンテナ貨物利用拡大支援事業）

補助名	補助要件※	補助金額
新規事業者 （輸出のみ）	新規にコンテナ貨物を 1TEU以上 輸出	・2万円/TEU(上限 50万円)
利用増加事業者 （輸出のみ）	輸出コンテナ貨物量を 前年度に比べ、 25TEU以上50TEU未満の増加	・定額25万円 ・25TEU超えは5千円/TEUを加算 （上限 37万円）
新規開拓事業者 （輸出のみ）	これまで新潟港から 輸出実績がない国・ 地域 に新規にコンテナ貨物を輸出	・1万円/TEU(上限 10万円)

※:新潟県の補助制度と併用はできません。

■N-WTTの補助制度

事業名	補助要件	補助金額
新潟港コンテナターミナル 荷主様向け報奨金	過去3カ年度において新潟港でのコンテナ貨物利用がなかった事業者が 1TEU以上 輸入	・2千円/TEU(上限200万円)

ご清聴ありがとうございました

新潟港に関するご質問等ございましたら
新潟県港湾振興課までお問合せください
TEL: 025-280-5455
FAX: 025-280-5089
E-Mail: ngt170010@pref.niigata.lg.jp

